

朝仁寝ルノ
Fanboxまとめ本

無断転載及び
無断使用禁止

R-18

ADULT ONLY

成人向け作品につき
18歳未満閲覧禁止

齢×NTR

ユリネトラレ

C107 ComicMarket

無断転載及び
無断使用禁止

R-18

ADULT ONLY

成人向け作品につき
18歳未満閲覧禁止

百合を喰うもの

喰×NTR

ユリネトラレ

Comic Market 107 朝仁寝ルノ

!! 注意 !!

本書は寝取られ&百合成分があります。

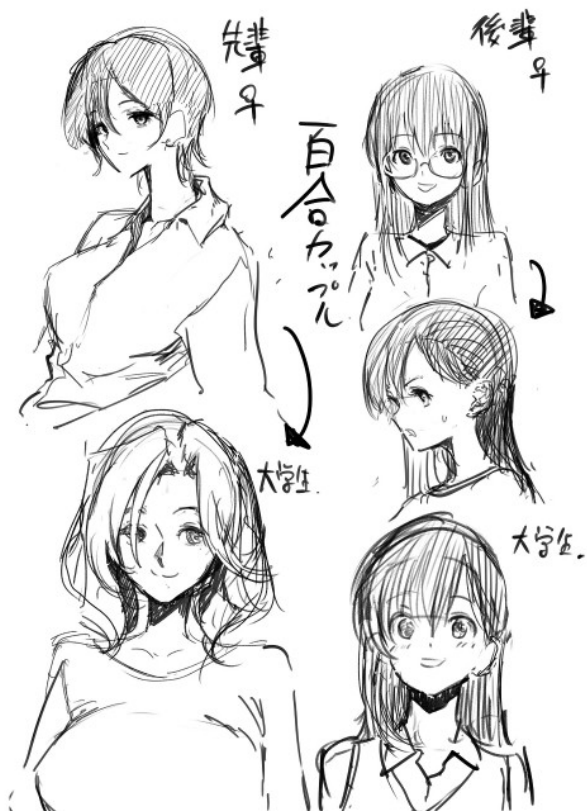
本書は朝仁寝ルノがpixivFanboxに投稿した
「百合NTRシリーズ」のまとめ本になります。

「SNSでの2コマオチ+Fanboxの有料プラン」という
構成をまとめたものです。

【百合カップルの先輩が大学の男達に寝取られる】
というコンセプトで、話の一部シーンを絵にして
挿絵のような感じで投稿する形で更新していました。
しっかりした話は別冊で出す予定です。

【初期デザイン案】

まだ名前も決まっていなくてとりあえず押しに弱そうな先輩としっかり者の後輩
ってイメージです。髪型は変えませんでした。最終的に→みたくなる…予定。





ごめん……
セラ……

絶対に駄目な

これは、引き咲かれた者達と

そして裂いた花達の物語。

哀切者

一体始まり
とはどこだった
のか……

それは私には
わからないけど……

少なくとも
私には……

そう、私にとって
の始まりは――

私、
相武ルナは

今年の春、
由木セラという
後輩に告白され

付き合う事になっ
た

女子校という
環境からか
同性の恋愛は
さほど珍しく
ない環境で

付き合う行為を
したことがなく

最初は興味本位
から始まった
恋愛だったの
かもしれない



その興味本位で
始まった関係でも

思った以上に
私たちは気が合い

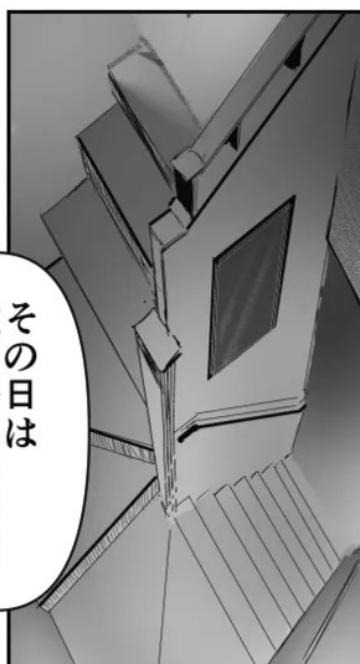
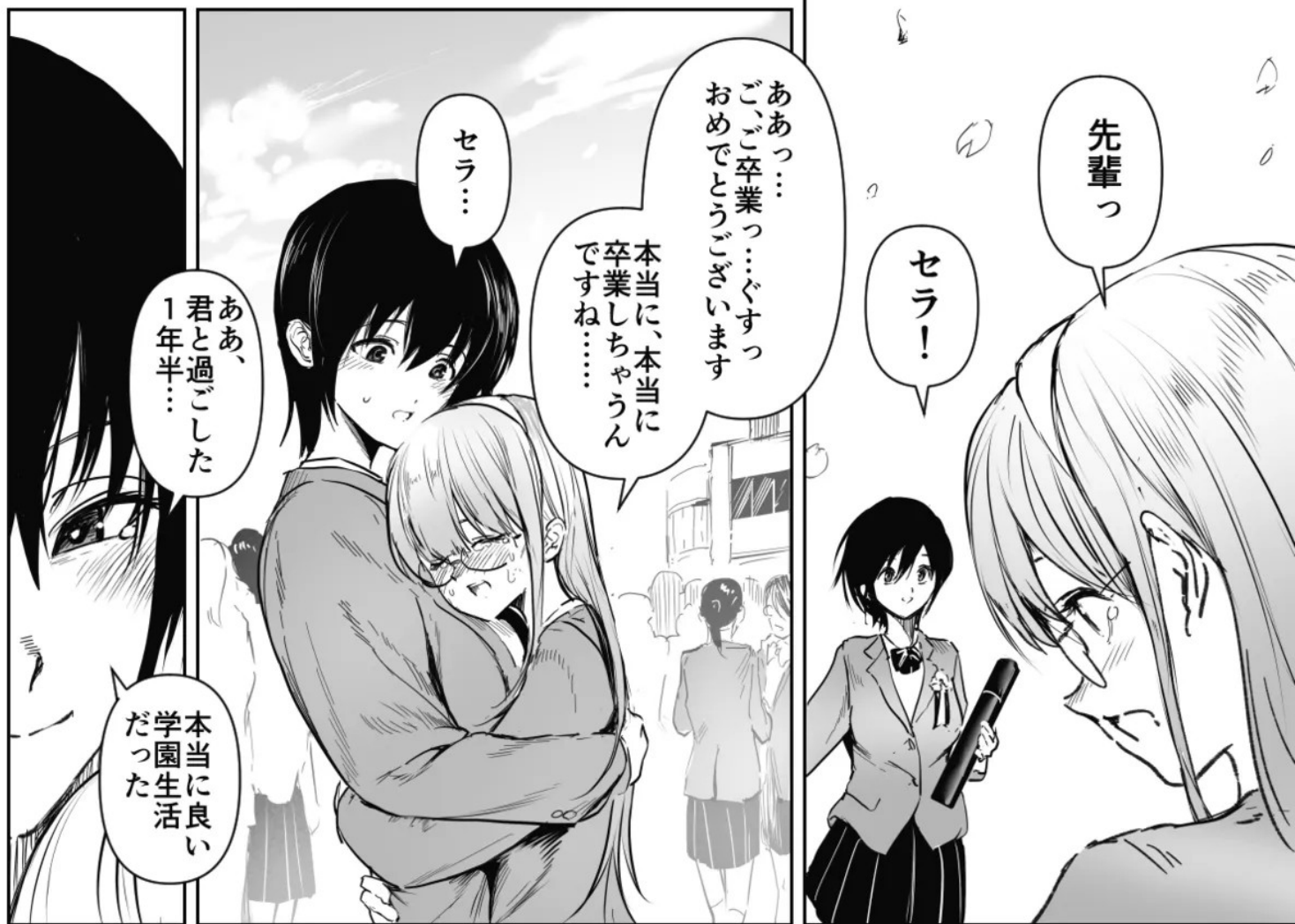
いつしか
彼女を本気で
愛するようにな
っていった……

そして――

梶港女学院 卒業式

院 卒業式









ほらっ
ほらっ

すごく
気持ちいいよ
セラ

ナカに挿入
してるみたいだ

アハハ

だ、だめ...

せ、先輩
激しすぎて

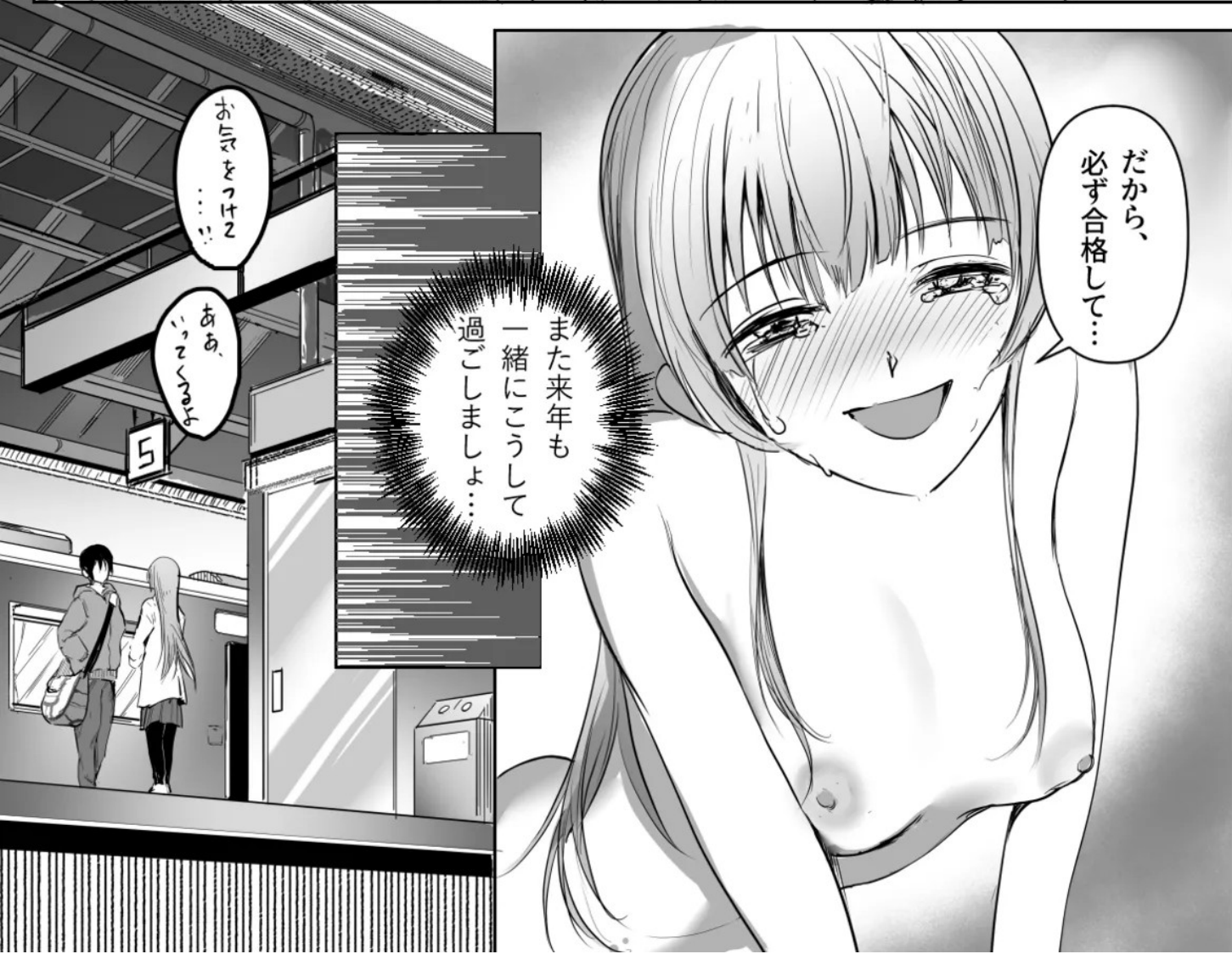
キュン♡
キュン♡

えいっ(笑)

アッ
アッ
アッ

こことか
押しちゃうの
どうかな?







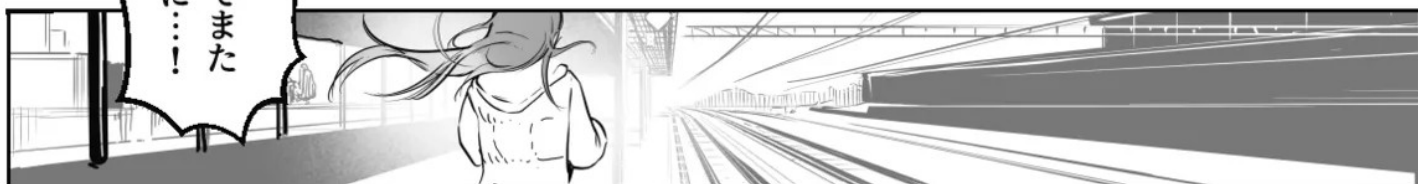
大学でまた
一緒に……!!

ああっ!
待ってるよ

絶対に合格
しますからっ



先輩ー!
わたしっ…



一年後の
再会を信じて
いたから…



私たちは連絡を
あえてせず
お互いの生活に
集中していた



それなのに
私は――











こ、これがっ
男の人との
えっち……

私…エッチ
しちゃってるっ





ヌ

ホッ♡

とろあ……

ふうふうふう……

めっちゃ射精したっ

ルナちゃんが

名器過ぎて

こんなに

搾り取られたわw

どうする？
シャワー一緒に

も、もう満足
しましたよね！
私帰ります！

ハッ

ハッ

黙っててあげます
からもう二度と
しないで下さい！

……









えっ

ちよつと
待っ…

ゴム…っ



なっ…

なにこれ…っ

さっきまでと
全然…違うっ

おおお…
めっちゃ具合
良すぎ…

また一段と
キツく…っ

みち…っ

ルナちゃんさあ
キミ絶対
ナカイキ派
でしょ

大方クリがそんな
気持よくなくて
攻め側だったから
女の子相手じゃ
物足りなかった
んじゃないの？

ちがっ
…ッ
アッ

そんな
…ッ





ギリギリ
セーフっ♡

もう少し遅かったら
膣^{ナカ}内で精子
ぶちまけてたわ

あぶねー
あぶねー

ちゅー♡

ま、本当はちよっと
射精^だしちゃった
けどね……



その夜…私は
何度も先輩に
騙られた

わかっていた

終わりなんて
無いんだって

そして――

大事な彼女を守らなきゃって…

彼女を守る
為なら…

私は――

前髪…
たぶんよし!

コンタクト
よし!

学生証
よし!



帝都令理亜大学 学生証

学籍番号 25LC00448-04
学科 理工学部 物理学科

氏名 由木 セラ

生年月日 2000年 7月 1日

有効期限 2020年 3月 1日

上記の者は、学生であることを証明する。

一年ぶりに
会う先輩…

きっと美人に
なってるん
だろうなあ

友達たくさん
出来たかなあ

あとがき

お二人は必ず幸せにします。
なのでお義父^{とう}さん、ボクに千カうを下さい。

百合を喰うもの

発行日： 2025年12月31日

著者： 朝仁寝 ルノ

発行： ちょきんばこ

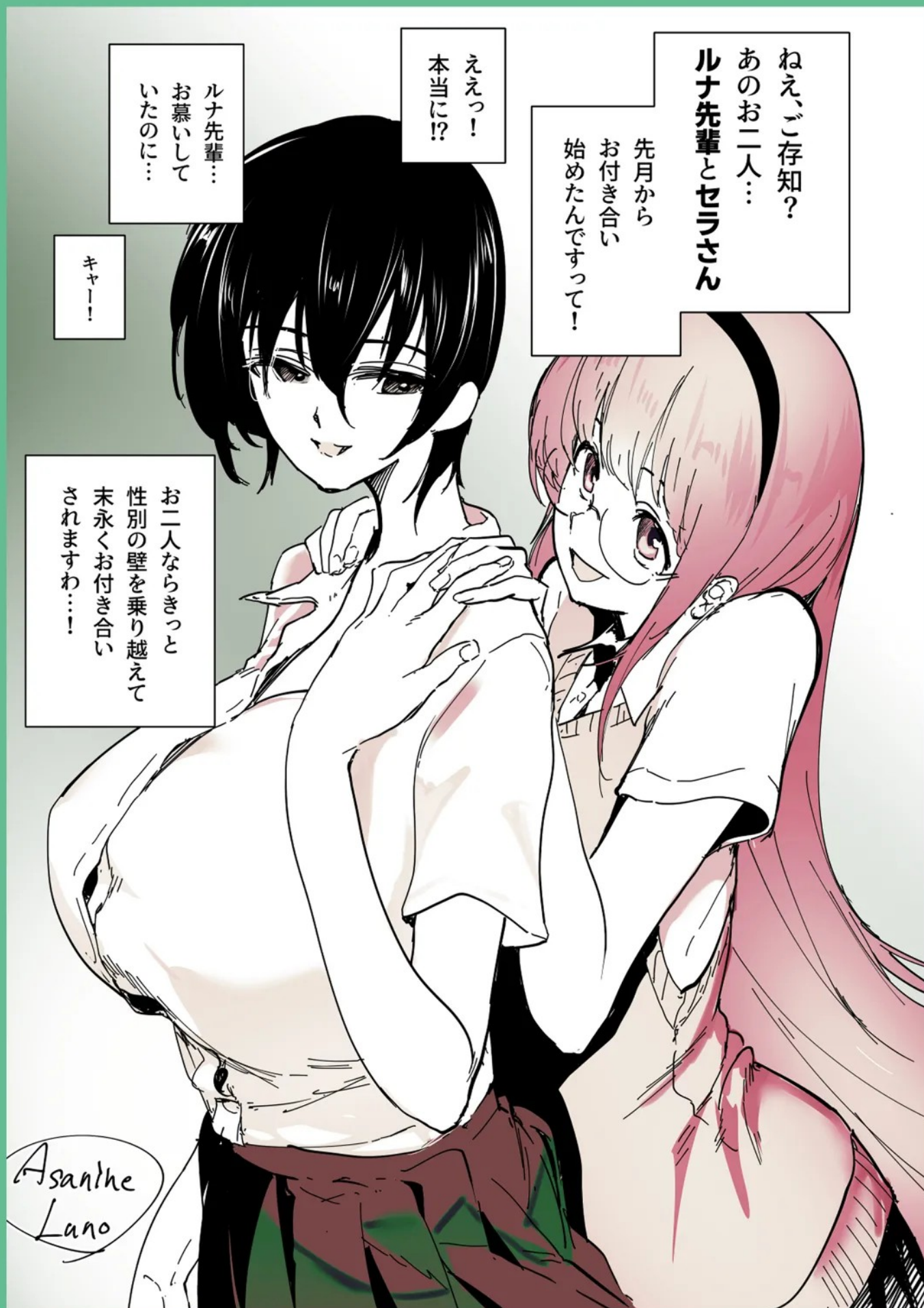
連絡先： shin.759100@gmail.com
X(旧Twitter) @pro_lunon

印刷所： サンライズ 様

※本書を無断で複写、転載、加工、オークション出品等をするのはご遠慮ください。

※本書はフィクションであり、登場人物は皆成人しております。
また、内容における行為等を推奨するものではございません。

女子校時代。先輩と後輩の関係から次第に恋人関係に発展。



左がルナ。 右がセラ。 二人が付き合い始めた頃。

その一年後 大学のサークルで先輩に食われてしまう



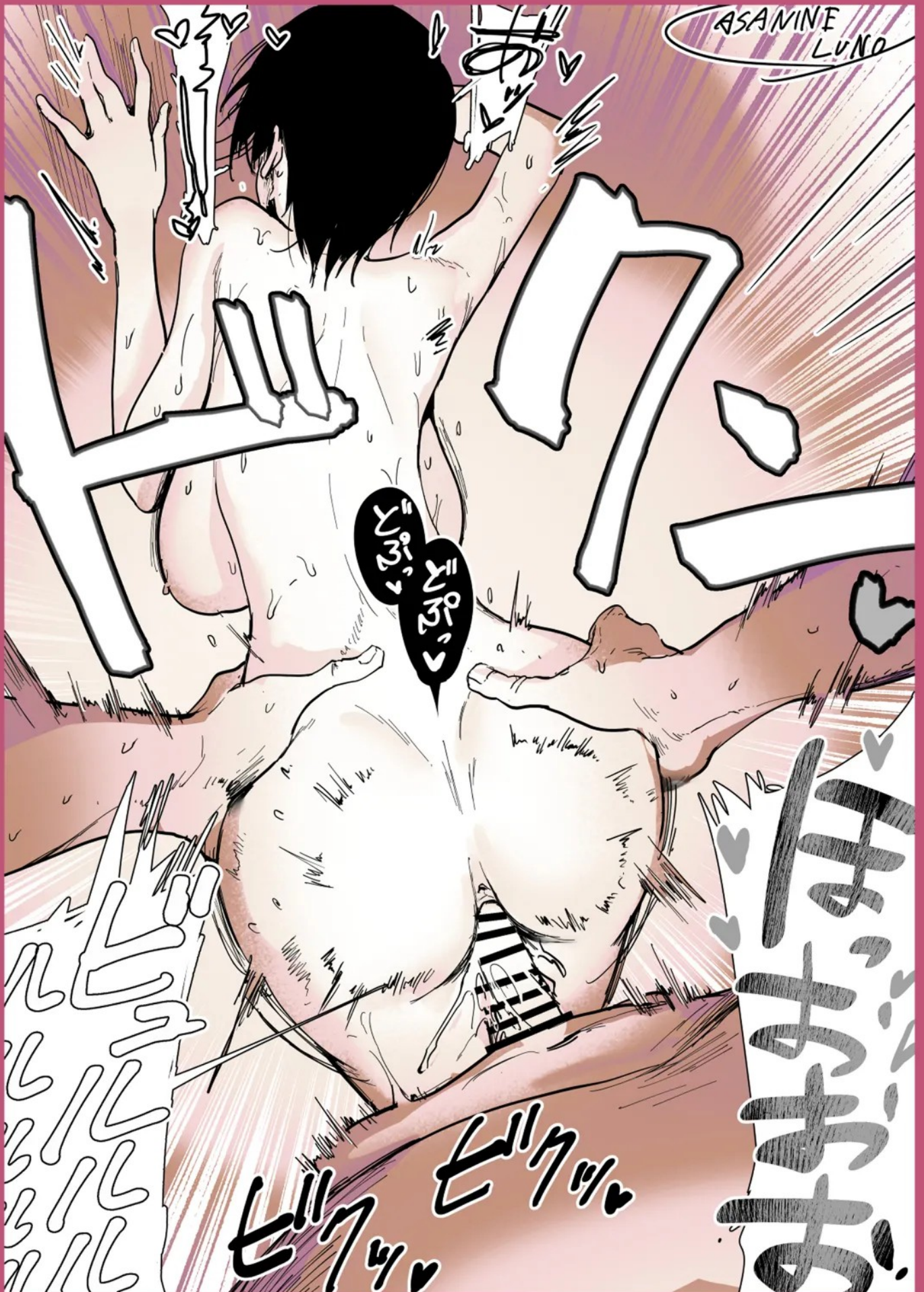
都会の大学に進学し、セラとは遠距離恋愛状態だった

基本的に攻め側だったが自分が受け側であると知る。



不快な相手。初めての快感。

ASANINE
LUNO



初めて男を射精に導き一瞬、雌としての官能に溺れる



しかしすぐさま自己嫌悪。彼女への裏切り...快楽...

ルナは女子校の「王子様」であり、非常にモテていた。



嫉妬するセラをなだめる方法は彼女なりの誠意だった。

その一年後 好きでもない男に唇をうばわれた。



それは一度でも許してはならないものだった。

彼女にとってキスよりセックスの方が遥かにマシだった。

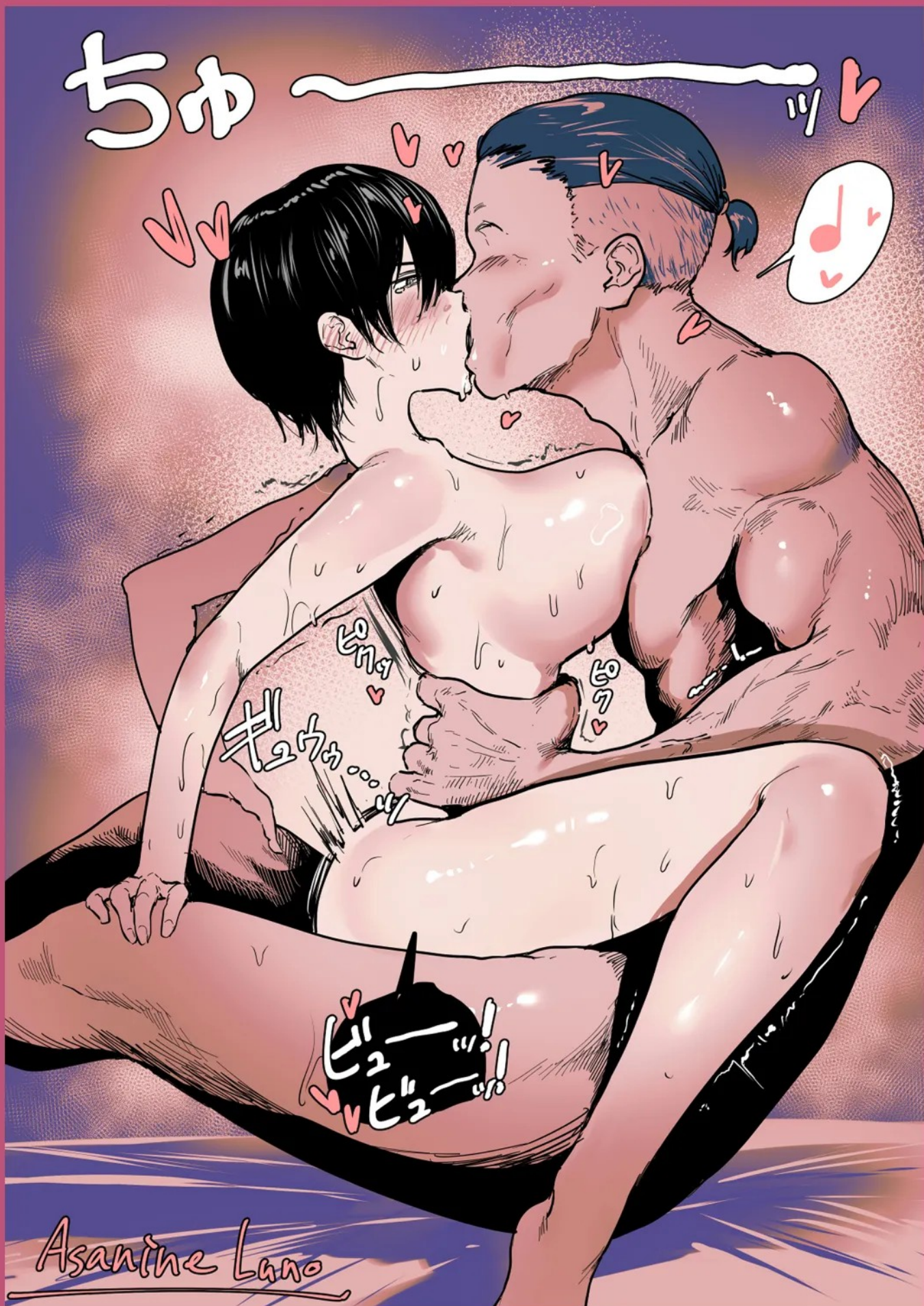


「キスをやめるための行為」そう自分に言い聞かせて…

もはやキスは特別な事でも何でもなくなっていた。



「キスをすれば男の行為は早く終わるから…だから」



「だから、わたしは……」

バレンタイン。規律の厳しい女子校だが暗黙の了解であった。



ルナは持ち帰るのに苦勞するほどのチョコを買っていた。

一年前と何ら変わらないと自分に言い聞かせた。



囲まれる人と押し付けられるモノが変わっただけだ。

サークルの慰み者にされるのは…不思議な快感があった。



墮落。背徳。罪悪。快樂。そして…

男から求められる事に…恐ろしい程の魔力があった。



快楽に支配された行動は偽りがないからだろう。

こんな事、許されるはずもないが…ルナは常に彼女を…



セラの事を想っていた。セラの事は行為の時にこそ…

大学受験に励む。ルナと同じ大学に入り、再会し…



同じ道を歩んでいきたいと真剣に……なのに…

彼女に見られたくない。知られたくない一面。



もし彼女に知られたらと思うと……

ASANINE
LOND



「写真は写真だ」そう言い聞かせても



私の中のセラが写真を通して私を見ている

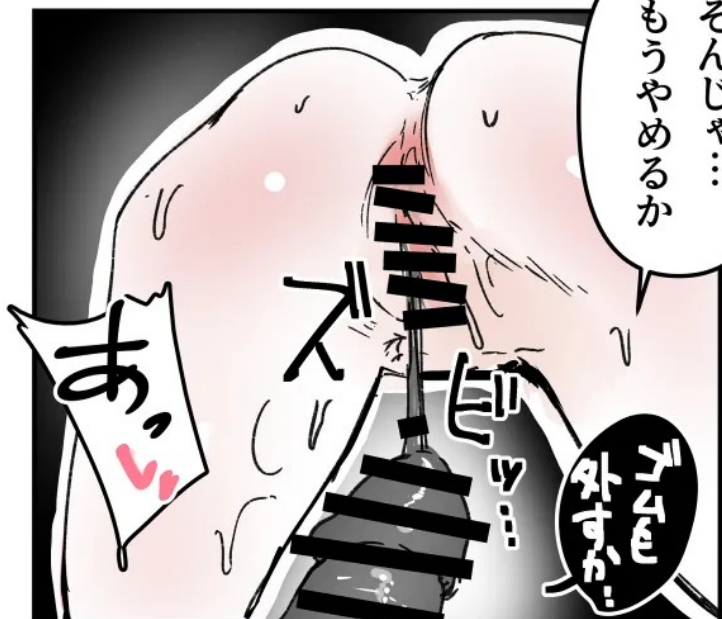
本当にやめてっ

それなら
私もう...!

んーそっか

そんじゃ...
もうやめるか

え?



仕方ねえ
お前がセックス
しねーなら

自分で性処理
するしかねーよな

え...
あ...
先輩...

ん? お前
まだ居たの?

部屋汚して
欲しくねーなら
どうすんだっけ?

それは...
やめて...

私の中のセラを汚したくなかった



本物のセラが汚れなくても…私がいくら汚れても…

彼女と付き合うまで、胸が大きくて良かったと思う事はなかった。



彼女が喜ぶならこの胸でよかったと心の底から思えた。

一年後…名前も知らない男に触られると思わなかった。



ましてそれが当たり前のように思うなんて…

信じられない事に、この男達は私に対して何も…



本気で何もしていないかのように接していた。

彼らにしてみれば多少質のいい玩具なのだろう



それを受け入れている自分は「壊れた玩具」なのだと自嘲した

もう当たり前のように彼らに馴られるようになり



私も含めて皆、狂気に酔っていたと思う

※次のページから横画面になります。傾けてお読みください。





セラと行った海は…恥ずかしくて…でも楽しくて…



また違う私を見てくれるのが嬉しかった

一年後：サークルの夏合宿として海へ行った時



この男達が限度というものを知らないと改めて知った

本当に信じられなかった…こんな事にまで興奮するなんて



男達も…私も…

もしここで……偶然……セラが岩陰から出てきたら……



私は一体何て言うつつもりだったのだろう

誰かに見られそうな環境で「誰にも見られないから」



そんな矛盾が私を壊していく

自分は変態ではないって自信を持って言えるだろうか



こんな海辺でセックスしている私は...

背中に熱いモノがかかり…嫌悪する私と



もっと深くに欲しがる私がいた

う、うん…
いや…その……

自分の恋人に
初めて裸を
晒すのは…

その…
なんかちよつと
緊張しちゃって…

かつ、
かわいい〜っ!!

キョウウウー♡♡♡♡♡

恥ずかしいな…

Asanine Luno

後日セラと身体を重ねる事になるのだけど…



このあとは普通にお風呂入っただけでした

「先輩の身体すごい……このまま抱きつきたい」

う、美しい……

すごい！
がーびーだん
顔負け……

かよよと
強くてスタイル抜群で
……この人とは合点
……私……

カワイくて健気ぞ……
いふぞ……
こんな子と付き合え
いるのか……

いいなあ……バニスの……
カミサ……
私のカミサ……あまか
思われてる……？

「セラがすごくかわいい……抱きしめたい……」

Asanine Luna.

今ではもう肌を晒すのは当たり前で



もしもし
おう、今？

交尾中

それぞれ
前言ってた
新しい子

お前も
来る？

この次
俺ね♡

いいねー
ルナちゃん
だっけ？

これから俺の
ダチも呼ぶけど
いいよね？

名前も知らない男に跨るのも珍しくありません

あんな先輩達でも…知らない男の人よりはまだ信用あって



全く初対面の男達の中に置いてけぼりにされました

先輩の1人が戻って来たけど当たり前セックスして



もう私自身、歯止めが利かなくなってきました。

百合×NTR

朝仁寝ルノ Fanboxまとめ本

発行日： 2025年12月31日

著者： 朝仁寝 ルノ

発行： ちょきんばこ

連絡先： shin.759100@gmail.com

X(旧Twitter) @pro_lunon

印刷所： サンライズ 様

※本書を無断で複写、転載、加工、オークション出品等をするのはご遠慮ください。

※本書はフィクションであり、登場人物は皆成人しております。
また、内容における行為等を推奨するものではありません。



ユリネトラレ

C107

C 107

ユリネトラ

